

# 元 気



平成30年5月17日  
東北文教大学附属幼稚園  
養護教諭 千葉千尋

## 年長さんへ、からだのお話のプレゼント☆

### からだをしらべるよ

4月17日、養護教諭より、年長さんに、検診・検査についてのお話をさせていただきました。

「これまで、年少さん、年中さんの頃にも受けてきた発育測定だけど、何のためにすると思う？」と問いかけると、「どのくらい大きくなったか測るため！」と元気な答えが返ってきました。次に、「その通り！それじゃあ、どうして一年に4回も発育測定をするんだろう？」と問いかけると、「うーん…」「数えたことなかったなあ」等、子どもたちなりに考えてくれていた様子でした。「今みんなは、『成長期』といって身体が大きくなる時期です。赤ちゃんだったころから、こんなに大きくなったよって、お家の人たちに喜んでもらうために、こまめに測定をするんだよ。」と伝えると、理解をしてくれた様子でした。

身体の成長には、お子さん一人一人、個人差がありますが、お母さんのお腹から生まれた時から、年長さんになるまでの成長を、ご家庭の方々は楽しみに見守ってこられたことと思います。子どもたちにも、そのことを伝えることができたら、とても嬉しく思います。

他に、尿検査、歯科検診、内科検診を行う意味についてもお話をしました。今月末には、お子さんが健康簿を持ち帰りますので、ぜひ、お子さんと一緒に、お子さんの健康状態についてお話をしてみてくださいね。



### はやね・はやおき・あさごはん

規則正しい生活リズムの大切さを、子どもたちにも是非知ってほしいと思い、5月8日、「はやね・はやおき・あさごはん」についてのお話をさせていただきました。

早寝早起きで、朝ごはんをしっかり食べた“はなこちゃん”と、夜更かしをしたために朝寝坊をして、朝ごはんを食べられなかった“たろうくん”とでは、日中、元気に遊べるかどうかで、違いが出てくるという内容で、パネルシアターを行いました。「はやね・はやおき・あさごはん」は、3つが全部繋がっていること、また、朝ごはんを食べることで、脳の働きが活発になり、体温も上がって、元気に遊べるようになることをお話しました。子どもたち一人一人が、とてもまっすぐな目で話を聞いてくれていたのが印象的でした。

お話の後、「先生、わたし、どうしてもテレビが見たくて、9時半まで起きてるんだけど、それでもいい？」「ぼく、9時半までゲームしてるけど、いいのかなあ。」等といった質問をしに来てくれたお子さん達もおり、自分自身の身体や生活リズムに関して、興味を持って聞いていることが伝わり、とても嬉しく思いました。

